



扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 16
令和8年 1月 28日
TEL. 58-2178 校長室

回 覧

自治会の皆様
お願いします

〈校 訓〉 夢にいどみ 人と和す
〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

3学期も地域に支えながら成長する五小っ子

3学期がスタートして2週間が経ちました。大雪のため登下校は大変だと思います。第五小学校周辺の方々が学校の周りを除雪してくれました。また、積雪が多いときは鶴木暈やさんが児童の通学路を除雪してくれたり、スリップして動けないスクールバスを保護者が誘導してくれたり、駐車場で埋まってしまった車を協力して助けてくれる保護者がいるなど支えてもらっています。ありがたいことです。今年も4年生や3年生を中心に登校後、除雪してくれています。誰かのために活動できる五小っ子の姿はカッコイイ!といつも思います。

6年生の教室のエアコンが故障して修理してもらいました。卒業まであと少しです。一日一日を大切に過ごしてほしいと思っていたのですが教室が使えなくなってしまいました。しかし、6年生は動じることなく、ITルームやパソコンルームで先生方と授業を積み重ねていました。環境のせいにするのではなく、やるべきことをしっかりやる姿に成長を感じています。中学校でも大丈夫!

3学期がスタートとして、新年の目標に向かおうとしているのか全体が落ち着いています。いろんな職員が様子を見てそう感じているようです。油断せずに一人一人の自立に向けた成長を支えたいと思っています。

行事で心も身体も成長! 大成功の5年生スキー教室

都会の人は「雪国の人は全員スキーが出来る」と思っているようですが、今はそうではありません。我々世代は学校の授業で先生にスキーを教してもらいました。学校近くの坂道を上級生が踏み固め、コースを作って練習していました。

本校の特色ある行事のひとつに宿泊体験スキー教室があります。2泊3日で田沢湖スポーツセンターに宿泊し、インストラクターにスキーを教してもらいます。ご飯はバイキング、温泉もあり子どもたちが楽しみにしている行事です。能代市からバスを出してもらい毎年実施しています。保護者の金銭的な負担、教職員の働き方改革などもあり検討も必要かと思いますが、この3年間は保護者や子どもの要望、教職員の協力により実施できました。

この行事の素晴らしさは、「出来ないことに挑戦する」「インストラクターの厳しい指導のおかげで出来るようになっていくと気付く」「友達のがんばりを見たり、励ましを受けたりすることでグッと耐えることができる」「何度転んでも立ち上がる」「出来るようになって楽しくなり、どんどん上達していく」「大部屋で仲間と生活を共にする」「この経験が今後生きるに実感できる」ことだと思います。学級会で目標を決め、励まし合いながら全員が成長していきました。指導する海渡先生も「自分たちで決めた目標は?これでいいのか?」と考えさせていました。子どもたちは「楽しかった。出来なかったことができるようになった。家族に滑りを見てもらいたい。また来たい。転ばなくなりました。ご飯がおいしかった。もっともっとスキーがしたい。」と話していました。今年6年生がそうだったように学校のリーダーになる自覚や修学旅行の落ち着いた行動につながると思います。寒波のため、ご心配をおかけしましたが子どものがんばる姿、成長する姿を見ることが出来る素敵な行事でした。「お金がかかっているんだぞ。帰ったら保護者にありがとうと感謝を伝えなさい。」と話しましたが5年生はお家で伝えることが出来たでしょうか?

